

第 12 回定例教育委員会 会議録

開催月日 令和5年12月13日（水）

開催時間 午後 3 時 30 分から 午後 4 時 20 分まで

開催場所 教育委員会室

出席委員 教育長 降旗 友宏
教育長職務代理者 小澤 幸子
委員 橋本 幸子
委員 梶浦 陽

出席職員 教育次長 河野 公紀
教育監 市川 敏也
教育監 初鹿野 仁
次長（総務課長） 小林 洋一
教育企画室長 岩出 修司
福利給与課長 永井 研一
学校施設課長 白須 慎一
義務教育課長 小池 孝二
高校教育課長 萱沼 恵光
特別支援教育・児童生徒支援課長 鷹野 美香
生涯学習課長 平賀 貴久子
保健体育課長 山田 芳樹
働き方改革推進監 伊藤 宏紀

総務課
総括課長補佐 齊藤 七二
課長補佐 河野 敏三
主査 小池 涼子
主事 中野 友嗣
特別支援教育・児童生徒支援課
主幹・指導主事 小澤 幸生
スポーツ振興課
課長 岡田 孝秀
主査 横森 浩誌

傍聴人 0 名

報道 1 名

会議要旨

〔 教育長開会宣言 〕

松坂委員、長澤委員から都合により会議を欠席する旨の届出があった。
議案第28号「県議会に提出する予定案件について」と報告事項8「令和5年度第2回いじめ実態調査報告等について」は、今後、知事又は議会など関係機関との協議等を必要とする事項及び個人情報に関する事項である旨教育長から発言があり、出席委員全員が了承のうえ非公開とした。

1 議 案

第 28 号 県議会に退出する予定案件について

〔説明〕 総務課
(非公開：会議の要旨)

県議会に提出する予定案件について、令和5年度12月追加補正予算の概要の説明を受け、出席委員委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第 29 号 「山梨県スポーツ推進計画」の改定について

[説明] 保健体育課、スポーツ健康課

- 小澤委員 3ページに「スポーツで稼げる県」を目指すべき姿としてスポーツツーリズムなどの推進に取り組んでいくとあり、またヴァンフォーレ甲府の活躍やそれをめぐるサポーターたち、市民のスポーツへの関心の高まりなどの言及もありますが、それを活用しようという動き、具体的な施策は乏しいのかなという印象を受けました。
- 岡田課長 県ではスポーツエンジンを立ち上げて、スポーツツーリズムということで、できるだけ県外の方を呼び込みながら、その中で県内で消費活動をやってもらう取り組みを行っております。
民間の方も山梨県を舞台にサイクルイベントやトレイルランなどをやっていますので、県だけではなく、民間の方と一緒にスポーツを楽しむという方向に向けて、イベントなど共同でやっていきたいと思っております。
- 小澤委員 それならば官民共同で盛り上げていくという感じの施策が見えたらもっと分かりやすいかなと思いました。
- 橋本委員 社会の情勢の変化もあるとは思いますが、改定の方には健康教育の充実という項目がなくなっていますがどうしてでしょうか。
- 山田課長 改定前の計画は、当時のスポーツ健康課で立てた計画でありまして、その時は健康教育の項目が入っておりました。その後、スポーツ健康課がスポーツ振興課と保健体育課に分かれまして、スポーツ推進計画は国の計画を参酌しながらスポーツ振興課で立てていますが、国の計画には健康教育という文言が入っておりません。健康教育については、教育委員会が策定する教育振興基本計画の中で明確にするという形で住み分けをさせていただいております。
- 橋本委員 そうしたことなんですね。分かりました。
- 教育長 その辺りはスポーツ推進計画に何か付記されたりしていないのですか。教育振興基本計画と連携して進めるという話ではないのでしょうか。
- 山田課長 連携しているわけではなく、健康教育は教育振興基本計画の中で進めていく形になっています。
- 教育長 スポーツ推進計画の中では、健康教育という概念はないということですね。
- 山田課長 はい。国の方もありません。
- 小澤委員 健康の切り口としては体力向上や食育のことも少し触れていますが、そこまですということでしょうか。
- 山田課長 はい。
- 橋本委員 教育振興基本計画の中できちんと取り上げていくということですね。
- 教育長 達成状況には数値目標が記載されていますが、新しいスポーツ推進計画においても今まで定めていた数値目標は引き続き踏襲されていくのか、それとも切り離された形になるのかどうなのでしょう。
- 山田課長 体力のところは当然スポーツ推進計画の中でも数値目標を設定しています。
- 教育長 具体的に、学校教育についてはどこに書かれているのでしょうか。
- 山田課長 計画書の24ページに書かれています。

- 教 育 長 子供の運動時間の増加と体力の向上ということで、一番最初のところに挙げていただいているのですね。
- 山 田 課 長 その下に、運動部活動改革の推進もあります。
- 教 育 長 それから基本方針Ⅱの生涯スポーツという発想の項目へと続いていくわけですね。
- 山 田 課 長 子供の頃からの運動や遊びを含めた運動習慣について、それを評価しながら生涯にわたる運動へつなげていくというイメージで計画を策定しています。
- 梶 浦 委 員 これまで聞いていて、スポーツと教育は連携しているがすみ分けがあるということだが、一つのこととして取り組んでいくべきではないかという解釈もあると思う。
- 教 育 長 今回の御指摘は大事なことで、すみ分けにこだわりすぎると縦割り行政の弊害に陥ることになるので、計画を実際に実施する際にはスポーツ担当と教育担当がお互いに連携しながら、日頃のコミュニケーションを密にしながら進めていただきたいと思います。
子供の学校教育の部分とスポーツの部分というのはなかなかスパッと切り分けられない部分があるので、互いの抱える事業に相互に関心を持ちながら、スポーツ行政と学校体育行政を進めていただきたいと思いますということを教育委員会からしっかりとお伝えさせていただきます。
岡田課長からいかがでしょうか。
- 岡 田 課 長 教育長がおっしゃったことは確かにそのとおりで、縦割りになってしまくと、一番影響を受けるのは子供になりますので、そういうことがないように教育委員会の保健体育課と連携をとり、情報共有しながら進めていこうと思います。
特に、学校部活動の方でもいろいろ課題があって、スポーツの分野でカバーできる部分もありますので、そういうことも含めながら一緒に進めていきたいと思っています。よろしくお願いします。
- 教 育 長 ありがとうございます。我々もしっかりとスポーツのところに関わらせていただきますので、ぜひよろしくお願いいたします。

【原案どおり決定】

2 報 告 事 項 な し

3 その他報告

(8) 令和5年度第2回いじめ実態調査報告等について

〔説明〕 特別支援教育・児童生徒支援課

(非公開：会議の要旨)

第2回いじめ実態調査について、いじめの態様や件数、今後の対策委員会開催予定が説明され、全委員に了知された。

【 了 知 】

〔 教育長閉会宣言 〕

以 上